



図書室から新着本のご案内

8月

青字は児童書

書名	著者名	内容
夜行観覧車	湊 かなえ	父親が被害者で母親が加害者。高級住宅地に住むエリート一家で起きたセンセーショナルな事件。遺された子どもたちは、どのように生きていくのか。その家族と、向かいに住む家族の視点から、事件の動機と真相が明らかになる。『告白』の著者が描く、衝撃の「家族」小説。
ふたりの距離の概算	米澤 穂信	高校2年に進級した折木奉太郎。彼が所属する古典部に新入生の友子が仮入部するが、突然入部はしないと申し出る。どうやら部員の千反田との会話が原因らしいが…。古典部シリーズ。『野性時代』掲載を加筆・修正して単行本化。
プラチナデータ	東野 圭吾	確信は疑念に、追う者は追われる者に。すべての謎は、DNAが解決する。信じられるのは、科学か、自分自身か…。数々の名作を生み出してきた著者が、究極の謎「人間の心」に迫る。
くじけないで	柴田 トヨ	人生いつだってこれから」98歳の詩人、トヨさんがつむぎ出すみずみずしい言葉の数々。
バイバイ、ブラックバード	伊坂 幸太郎	1話が50人だけのために書かれ、自宅に届けられた「ゆうびん小説」に、書き下ろしの最終話が加えられ、遂に単行本化。太宰治の未完の絶筆「グッド・バイ」から、想像を膨らませて創った、全く新しい物語。
奇貨居くべし 天命篇	宮城谷 昌光	秦の始皇帝の父ともいわれる呂不韋。一商人から宰相にまでのぼりつめたその波瀾の生涯を描く。商賈の道を捨て、莊襄王とともに、理想の政体の実現に向けて、秦の政治改革に奔走する呂不韋だが…。宮城谷文学の精髓・全五巻完結
消えた山高帽子	翔田 寛	西洋幽霊と日本の幽霊が連続して目撃された怪異。白装束を纏って剣を腹に突き立てていた吝嗇な英国人。歌舞伎役者を巻き込んだ山高帽子盗難の謎。鉄道開通に沸く観衆の中で叫び声を上げた女の悲しい過去。明治六年、横浜居留地に英国人名探偵、颯爽と登場。西洋と日本の文化が交錯する不可思議な事件の数々を鮮やかに解決へと導く新聞記者ワーグマンの活躍を描いた、小説推理新人賞受賞作家初の連作ミステリー。
朝5時半起きの習慣で、人生はうまくいく！	遠藤 拓郎	ベストセラー『4時間半熟睡法』の著者が教える今すぐ！誰でもできる「科学的」朝型生活！「早起きの習慣」を身につければ、人生は変わる。

20歳のときに知っておきたかったこと	ティナ・シーリグ	いくつになっても人生は変えられる！「決まりきった次のステップ」とは違う一歩を踏み出したとき、素晴らしいことは起きる。起業家精神とイノベーションの超エキスパートがまとめた「この世界に自分の居場所をつくるために必要なこと」。
おうち野菜人気の55種ベランダとキッチンでつくれる	主婦と生活社	忙しい主婦が家事の合間に気軽にチャレンジできる野菜作り本。食べられる緑のカーテン、人気のミニベジなど。
おばけかぞくのいちにち	西平 あかね	おばけ家族の暮らしは、夜に始まります。夜起きて、おばけの姉弟のさくぴーとたろぼうは、保育園に行き、お父さんは仕事に行きます。おばけが大好きな子どもたちにおばけの楽しい暮らしを垣間見させてくれる作品です。
なつのいちにち	はたこうしろう	まっ白な日ざし青い草のにおい...ページのなかからあふれだす。はたこうしろう・待望のオリジナル創作絵本。3歳から。
ねこがおしえてくれたよ	たから しげる 久本 直子	大好きだったぼくのおじいちゃんは、天国へ行ってしまった。まもなく迎えた夏の日に、ぼくは不思議なねこと出会った...。軽やかな夏の景色の中で描く、少し切なく、あたたかな物語。